

# 第45回歴史教育者協議会関東ブロック集会(東京)

〈大会テーマ〉

「戦後」の歩みに学び、子どもが主役の社会科教育を考える

日時：2015年12月26日(土)～27日(日)

会場：桐朋中学・高等学校 (JR国立駅南口・谷保駅より徒歩15分)

参加費：会員・一般 2000円 学生 1000円(高校生以下無料)

記念講演(初日)のみ参加【一般・学生限定】 800円

※申込は不要ですが、フィールドワークへ参加される方のみ事前申込をお願いします

【記念講演】

水島 朝穂氏 (早稲田大学法学学術院教授)

「安保法制を作動させないためには」



## 水島 朝穂

1953年、東京生まれ、早稲田大学法学学術院(法学部)教授、憲法学・法政策論・平和論を専門とし、憲法の平和主義、平和の法政策論を中心に積極的に提言している。

著書・共著は80冊を超え、近著の『ライブ講義 徹底分析! 集団的自衛権』(岩波書店、2015年)は安倍政権が提案する安保法制を批判する武器として活用されている。

〈今週の「直言」〉は多くの読者をえている人気のHP。  
(<http://www.asaho.com/jpn/coverright.html>)

安保法制をめぐる国会審議や国会前デモなどを通じて、日本国民は「憲法を選びなおした」のではないが。「昨年の「7.1 閣議決定」は「戦後民主主義」を終わらせてしまった。いま、新たな「戦前民主主義」が生まれている。しかし、それは新たな「戦後民主主義」を決して伴うことはない。なぜなら、そこでは、憲法前文にいう「政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し」た一人ひとりの個人が、最悪の違憲立法に反対して立ち上がっているからである。」

(直言「新たな「戦前民主主義」の時代」<http://www.asaho.com/jpn/bkno/2015/0803.html> より)

問合せ：東京都歴史教育者協議会

E-mail [tokyo.rekkyo1964@gmail.com](mailto:tokyo.rekkyo1964@gmail.com)

ホームページ <http://tokyo-rekkyo.jimdo.com/>

